

科目名	英語	英文表記	English	2015/2/10					
科目コード	4003								
教員名:青木久美 技術職員名:-				作成					
対象学科/専攻コース		学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間		
全学科		4年	必	履修	1単位	演習	後期		
科目目標	精読学習を通じ、文法や構文、語彙を強化するとともに、その内容を日本語や英語で説明できるようになる。必要な場合はtranslateできるようになる。YL2.0程度の図書を毎分100語程度の速度で読み、概要を把握できるようにする。また授業内だけでなく、授業外でも自立的に読めるようになる。これらの学習を通じて、TOEICに対応できる英語の読解力を身につける。								
総合評価	学年末評価は以下の通りとし、60%以上を合格とする。 期末試験25%、TOEICIP テスト20%、精読課題20%、読書レポート20%、Readingログの記録結果15%、								
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)		達成度目標の評価方法		ルーブリック				
					理想的な到達レベル	標準的な到達レベル	最低限必要な到達レベル	セルフチェック	
	①	精読学習を通じて、既習の文法や構文を定着させ、語彙を強化する。(機械C-5、情報C-1、メディアC-3、生物C-2))	定期試験と課題によって評価する		辞書を引きながら英字新聞などを読み、その内容、文法、構文などを、ほぼ理解し、英語や日本語で説明することができる。課題をきちんと提出することができる。	辞書を引きながら英字新聞などを読み、その内容、文法、構文などを7-8割理解することができる。課題をきちんと提出することができる。	辞書を引きながら英字新聞などを読み、その内容、文法、構文などを6割以上理解することができる。課題をきちんと提出することができる。		
	②	YL20程度の図書を毎分100語以上の速さで読めるようになり、TOEICに対応できる速読力を身に付ける。(機械C-5、情報C-1、メディアC-3、生物C-2)	定期試験と外部テストによって評価する。		YL20程度の図書を毎分100語以上の速さで読み、内容を9割以上理解している。TOEICの換算点が90点以上ある。	YL2.0程度の図書を毎分100語程度の速さで読み、内容を7-8割理解している。TOEICの換算点が80点以上ある	YL2.0程度の図書を毎分100語程度の速さで読み、内容を6割程度理解している。TOEICの換算点が60点以上ある		
③	授業内外において、自律的に、1週間に6千語以上読書することができる。またその感想を、簡単な英文で書くことができる。(機械C-5、情報C-1、メディアC-3、生物)	読書記録手帳の記録、読書感想文などのレポートで評価する。		授業内外において1週間に多読図書を5千語以上読める。	授業内外において1週間に多読図書を5千語以上読めるようにする。	授業内外において1週間に多読図書を4千語以上読める。			
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	機械システム工学	情報通信システム工学	メディア情報工学	生物資源工学
	◎	○	○		JABEEプログラム教育目標	C-5	C-1	C-3	C-2
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合									
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(読書課題、読書・実践・成果物等)	総合評価	セルフチェック		
評価項目		25	0	40	35	100			
基礎的理解	①②	25		20		45			
応用力(実践・専門・融合)	①				20	20			
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)						0			
主体的・継続的学修意欲	③			20	15	35			
授業概要、方針、履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 英字新聞などから抜粋した、タイムリーな時事問題等を利用した精読、精読を補うための多読をする。</li> <li>* 図書は必ず借りて帰り、授業内外を通じて1週間に6000語以上読むこと。</li> <li>* 自立的かつ継続的に多読に取り組み、年度の終わりまでには、YL20程度の図書を日本語を介さずに1分間に100語以上の速さで読めるようになること。</li> <li>* 読んだ本のタイトル、YL、語数、シリーズ名、感想をReadingログに記録すること。</li> <li>* 時々、Reading読ログをチェックするので、まとめて書き込まないこと。</li> </ul>								
教科書・教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 図書館備え付けの図書、プリント、マルチメディア教材</li> <li>* 新・TOEICテスト直前の技術(ALC)</li> <li>* TOEIC公式問題集vol.1-5(TOEIC運営委員会)(参)</li> <li>* TOEIC公式問題で学ぶポキャブラリー(参)</li> </ul>								

授業計画					
週	授業項目	時間	授業内容	自学自習	セルフ
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15	期末試験				
16	TOEIC演習	2	TOEIC模試を通じてTOEICの形式に慣れる。	TOEIC演習	
17	TOEICIPテスト	2	TOEICIPテストを受験し、自分のレベルをはかる。	TOEIC演習	
18	シラバス解説、Reading	2	シラバスを使って授業の進め方を説明する。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で6000語以上読むことができるようになる。	課題	
19	Reading, Translation	2	時事問題を利用した精読演習を通じて文法や構文を定着させる。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で6000語以上読むことができるようになる。	課題	
20	Reading, Translation	2	時事問題を利用した精読演習を通じて文法や構文を定着させる。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で6000語以上読むことができるようになる。	課題	
21	Reading, Translation	2	時事問題を利用した精読演習を通じて文法や構文を定着させる。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で6000語以上読むことができるようになる。	課題	
22	Reading, Translation	2	時事問題を利用した精読演習を通じて文法や構文を定着させる。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で6000語以上読むことができるようになる。	課題	
23	Reading, Translation	2	時事問題を利用した精読演習を通じて文法や構文を定着させる。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で6000語以上読むことができるようになる。	課題	
24	Reading, Translation	2	時事問題を利用した精読演習を通じて文法や構文を定着させる。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で6000語以上読むことができるようになる。	課題	
25	Reading, Translation	2	時事問題を利用した精読演習を通じて文法や構文を定着させる。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で6000語以上読むことができるようになる。	課題	
26	Reading, Translation	2	時事問題を利用した精読演習を通じて文法や構文を定着させる。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で6000語以上読むことができるようになる。	課題	
27	Reading, Translation	2	時事問題を利用した精読演習を通じて文法や構文を定着させる。毎分100語程度の速度で平易な物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で6000語以上読むことができるようになる。	課題	
28	Reading, Translation	2	時事問題を利用した精読演習を通じて文法や構文を定着させる。毎分100語程度の速度で平易な物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で6000語以上読むことができるようになる。	課題	
29	Reading, Translation, 映画鑑賞	2	時事問題を利用した精読演習を通じて文法や構文を定着させる。英語字幕で映画を見て、内容を把握できるようになる。	課題	
30	Reading, Translation, 映画鑑賞	2	時事問題を利用した精読演習を通じて文法や構文を定着させる。英語字幕で映画を見て、内容を把握できるようになる。	課題	
期末	期末試験	[2]			
学習時間合計		30	実時間	22.5	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)					標準的所用時間(試行)
①	TOEIC演習				各2時間×2回
②	課題				各2時間×28回
<b>備考欄</b>					
(共通記述) ・この科目はJABEE対応科目である。その他必要事項は各コースで決める。 (各科目個別記述) ・この科目の主たる関連科目は英語、科学技術英語である。					

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)